CHANGE
PEOPLE, BUSINESS, JAPAN

2019 年 1 月 28 日

『XR 活用による観光地への外国人観光客の集客支援サービス』の立ち上げ
～日本型 IR（統合型リゾート）構想を具体化するための New-IT 活用～

株式会社チェンジ

株式会社チェンジ（本社：東京都港区　代表取締役兼執行役員社長：福留　大士）は、大型ホテルや商業施設、大型 MICE 施設などが一体となった IR（統合型リゾート）において、XR 技術を用いた観光地案内サービスを提供します。訪日外国人観光客にとって魅力ある滞在型観光を実現するのが IR の設置目的であり、周辺の観光地への集客が進んでこそ、日本型 IR が成功したと言えます。そのためには、日本国内に存在する魅力的な観光地を最新のテクノロジーを使って疑似体験し、実際に送客していく仕組みが必要となります。当社では IR を推進する企業・政府・自治体と連携し、テクノロジーの活用を後押しします。

※XR：VR（Virtual Reality の略称、仮想現実）、AR（Augmented Reality の略称、拡張現実）、
MR（Mixed Reality の略称、複合現実）技術の総称

※MICE：Meeting（会議・研修・セミナー）、Incentive tour（報奨・招待旅行）、Convention または
Conference（大会・学会・国際会議）、Exhibition（展示会）の頭文字をとった造語

現在、政府は 2030 年に 6000 万人の訪日外国人観光客数を目標にしていますが、空港における入出国体験、宿泊施設での滞在体験、観光地での体験など、一連の体験を最上のものにするためのインフラがまだまだ不足している状況です。このようなインフラ構築に資するのが当社にて企業・政府官公庁向けに導入している New-IT であると確信しております。例えば、ほとんどの事業者が共通で抱える多言語対応の課題や決済の課題などもテクノロジーの活用で解決可能です。当社では、今回の XR の取り組みを皮切りに、政府のインバウンド戦略を後押しするような New-IT 活用を促進して参りたいと考えております。

当社の代表取締役兼執行役員社長 福留大士は、「今後の訪日外国人向け観光市場は、日本経済の生命線の 1 つともいえる、極めて重要な産業分野であると考えております。しかしながら、政府主導の政策によって、急拡大してきた市場であるため、まだまだ現場におけるサービス品質には課題が多く、本来求められる水準まで到達しているとは言い難い状況と評価しております。このような政策と現場のギャップを埋める有力な手段が当社の推進する New-IT の活用です。今回のような XR による観光地情報の提供のみならず、あらゆる課題解決にテクノロジーを活用することで、日本が世界一の観光大国になることに貢献したいと思います。」と述べております。

■株式会社チェンジ：
http://www.change-jp.com/
本社：東京都港区　代表取締役兼執行役員社長：福留大士
事業内容：AI 、音声インターネット 、モビリティ 、IoT ビッグデータ 、クラウド 、セキュリティなどの各種アルゴリズム群のライブラリ及び基盤テクノロジーを活用したサービス及び IT 人材育成の研修（NEW-IT トランスフォーメーション事業）

本件の問い合わせ先：
株式会社チェンジ
東京都港区虎ノ門 3-17-1
Control & Management 担当
メール：ir_info@change-jp.com